

アクセス網IPv6契約数統計

IIJ技術研究所

長 健二郎

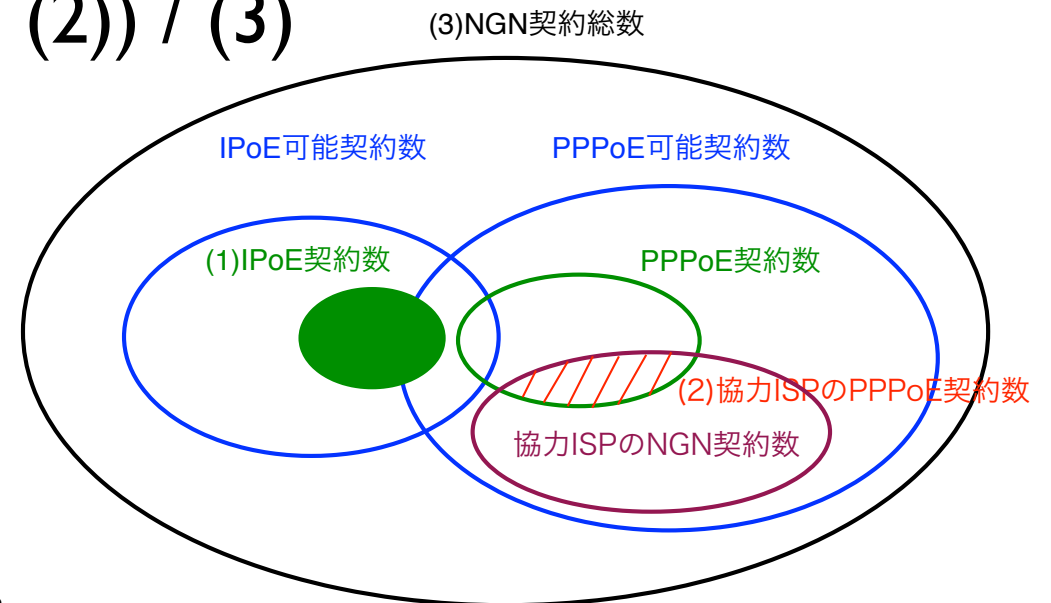
目的

- NGNにおけるIPv6の契約数を把握し、IPv6普及の指標のひとつとする
 - 対象はNGN(フレッツ光ネクスト)に限定
- PPPoEとIPoEの契約数、契約数の推移を把握する
- それによって、IPv6普及推進上どこに力点をおくべきかの議論を可能にする

収集している契約数データ

- (1) IPoE契約数: VNE3社がISP各社より委任されている契約数
- (2) 協力ISPのPPPoEアクセス有り契約数: 協力ISP各社が認証データベースより四半期中のアクセスから抽出
- (3) NGN(フレッツ光ネクスト)総契約数: NTT持株の四半期報告書から抽出可能

$$\text{NGN IPv6普及率} = ((1) + (2)) / (3)$$



アクセス網統計の問題

- (1)と(2)は、全く性質の異なる集計値であり、本来単純に比較や加算できる数字ではない。しかし、他に有効な方法がないため、この合算値をフレッツ光ネクストのIPv6契約数とみる。
- (2) PPPoE実測契約数
 - PPPoEは、ISPによってIPv6サービスがデフォルトで付加される場合とオプションの場合があり、IPv6利用可能なアカウント数だけだと過大評価となる。そこで、各ISPのPPPoEv6の認証データベースより四半期中に実際にアクセスのあったアカウント数を抽出し集計している。集計しているのは、協力ISPの数字だけであり、かつ、実際にIPv6で接続認証を行ったアカウント数。
- (3) フレッツ光ネクスト総契約数
 - 2012年度まではNTT持株の四半期報告書から抽出。2013年度からフレッツ光契約数にまとめられたため、NTT東西から個別に聞き取りを実施。

統計データ

フレッツ光ネクストのIPv6普及率

	NGN IPv6普及率	NGN契約数
2012.12	0.8%	8127000
2013.03	1.4%	8595000
2013.06	2%	9094000
2013.09	2.5%	9506000

参考) フレッツ光ネクスト以外のネットワークのIPv6普及率

	KDDIAUひかり	CTCコミュファ光
2012.12	55%	24%
2013.03	61%	29%
2013.06	63%	36%
2013.09	65%	40%

協力会社

- BBIX株式会社、日本ネットワークイネイブラー株式会社、インターネットマルチフィード株式会社
- エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社インターネットイニシアティブ、ソネットエンタテインメント株式会社、KDDI株式会社、中部テレコミュニケーション株式会社
- 東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社